

## 学力向上のための「授業力育成」～授業改善に向けた具体的な取組～



- 教委名 吉川市教育委員会
- 所在地 吉川市きよみ野1丁目1番地
- TEL 048-984-3564
- E-mail gatukou@city.yoshikawa.lg.jp
- ホームページ <http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/>

### 1 研究主題

- (1) 研究主題 学力向上のための「授業力育成」  
～授業改善に向けた具体的な取組～

#### (2) 主題設定の理由

吉川市は教育大綱を「家族を愛し、郷土を愛し、志を立て凜として生きていく」とし、「志」を成し遂げるために「学力」「体力」「非認知能力」を高める授業の再構成を行っている。特に「学力」の向上のため、吉川市では教員の授業力を高めることが必要だと考える。本年度、県の学力向上推進事業の委嘱を受けた吉川市立東中学校での取組を市内に広めるとともに、具体的な取組を推進している。

### 2 研究の実践

#### (1) 若手教員の授業力育成のために

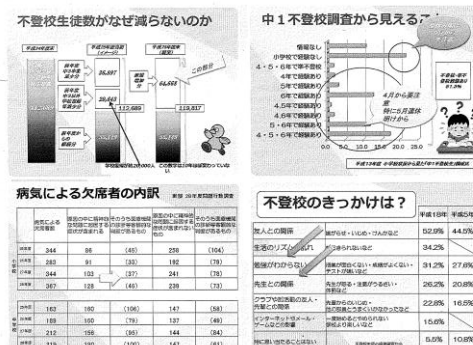
##### ア 生徒指導研修会の実施

県学調の結果から見えてきた「学級経営が学力向上につながる」という視点から、夏季休業中に1～4年次の教員を集めて、生徒指導研修会（半日）を実施した。講義「生徒指導について」では、東部教育事務所より講師を招聘し、生徒指導のデータを活用したジグソー学習を行った。ジグソー学習の授業手法を先生方の研修に取り入れたことで、授業手法の新たな発見にもつながった。

講義「道徳・志教育について」では、次期学習指導要領に基づいた授業提案、評価について研修を深めた。本市が推進している「志教育」について、アクティビティを含めた基礎的な内容の研修を行った。本採用、臨時的任用を問わず、若手教員を集めたことで、教員相互の情報交換の場にもなり、前向きな感想が多く見られた。

##### イ 年次別授業研究会の実施

本市では、授業力向上のために市独自で年次別授業研修会を実施している。その際の指導者として各小・中学校から中堅・ベテラン教員を推薦していただき、活用しており、若手教員の授業改善につなげている。また、指導者としての中堅・ベテラン教員が若手教員の授業を見ることが刺激となり、指導者自身の授業改善にもつながるなど、相乗効果が期待できる取組となっている。



小学校教員対象では「不登校」に関する4つの資料でジグソー学習を行った。

## (2) 「外国語活動」における授業改善

### ア 加配教員の活用



今年度、小学校の外国語活動の授業改善を促すために、加配教員を活用し、各小学校の「外国語活動」の授業改善を図っている。具体的には外国語活動専用加配を1名配置していただき、二つの小学校で外国語活動の授業を担当している。また、それ以外の学校にも、積極的に学校訪問し、授業改善のアドバイスをしている。

### イ 実践授業研修会の実施

各小学校の外国語教育担当者を定期的集め、加配教員を講師とした研修会を行っている。研修では、単元計画の把握、教材の情報提供から始まり、加配教員の授業公開・研究協議会を行った。二学期には、中学校の英語教員にも参加を促し、交流を深める研修会となった。中学校教員にとっても小学校の授業から得るものが大きく、かつ外国語活動のレベルの高さに刺激を受けた研修となった。



中学校教員も参加した研究協議会

今後は、加配教員の指導を受けた他校の外国語活動担当教員による研究授業等を実施し、まずは各学校の外国語活動担当教員を推進者として育てることを続けていきたい。

## (3) 小中連携による「双方の」授業改善

### ア 東中学校の学力向上の取組の一環として

小中連携の足がかりとして、東中学校では、県の学力向上の委嘱を受け、中学校の教員が小学校の算数の授業を担当し、中1ギャップの解消を目指している。この取組は、中学校の授業改善にも大いに役立っている。また、東中ではそれに伴い、校内研修会を実施し、他の教員への授業改善を促している。小学校のために始めた取組が、中学校への好影響をもたらす結果となっている。

### イ 中央中学校ブロックによる小中連携

吉川市の小中連携の委嘱を受け、中央中学校ブロックでは夏季休業中に小中連携の研修会を実施した。小・中学校の教員が顔を合わせることで、児童生徒の情報交換や、それぞれの校種の授業内容などを共有することができ、授業改善の足がかりとなっている。今後は交流授業など、より幅広い小中連携を考えている。

## 3 研究の成果と課題

具体的な授業改善を促すことが、個々の学校での「危機意識」につながり全体へと授業改善が広がっている。今後は他の市町村の取組を参考にしながら、校内で行っている公開授業の市内への拡大といった具体的な施策を講じていきたい。